

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 1 月 30 日 (17:30~19:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 野○ 白○ 香○ 中○ 佐々○ 遠○

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	3人	人	人	6人

前回の改善計画
今後も利用者様やご家族や地域とのつながりが継続できるよう、当センターで可能な範囲で支援する。

前回の改善計画に対する取組み結果
新規の利用者様の情報は事前に職員へ周知しました。また、利用者様の背景を知る為にご家族にアンケートにお答えいただき、趣味や興味のある事を知りデイサービスでの支援に繋げています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	2			6
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	3			6
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	4	2			6
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	2	1		6

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・新規利用者の方の情報を得て、自身の関わりからの発見を共有する。
- ・本人の情報、ニーズの共有ができています。
- ・利用後はその都度、朝、夕礼等で意見交換を行っている。
- ・ケア記録や送迎時に家族との連絡を行い得た情報をケアに反映、関係作りの配慮ができています。
- ・電話や訪問、見学等お会いする機会を作り、本人・家族の状況を把握して当センターで可能な範囲で支援に努めている。
- ・初期の関わり作りは、大切なので本人の生活パターンを把握して混乱を最小限に努めている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・家族との関係づくり。
- ・利用者の認知度により支援が困難な場合がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

・送迎に出る職員と出ない職員がいる為、家族との接点がない職員もいる。連絡ノートだけのやり取りだと見えずらいこともある。知り得た情報は、職員同士で共有するために申し送りノートへしっかりと記載を周知していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 1 月 30 日 (17 : 30～19 : 00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 野○ 白○ 香○ 中○ 佐々○ 遠○

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	3人	3人	人	人	6人

前回の改善計画
日々の生活の中で利用者様の意向を確認し、自立支援を常に念頭に置いて支援を継続する。

前回の改善計画に対する取組み結果
利用者様の意向を確認しプランへは立案出来ている。しかし、職員への周知が出来ていなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	2	3		1	6
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	2	3		1	6
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	4	1		1	6
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	5	1			6

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・実践した内容を共有
・本人、家族の意向を確認し本人の目標実現のための環境作りや支援に努めている。
・本人の表情、行動などからも本人の意思、意向を大切に、自己決定ができるよう支援している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・個人に対して目標への支援が、できる場合とできない場合がある。
・本人確認が難しい

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
・「～したい」がわからない為、本人や家族の希望、また、プランで立案された目標を職員全員が周知し希望や目標理解したうえで、支援していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 1 月 30 日 (17 : 30～19 : 00)

3. 日常生活の支援

メンバー 野○ 白○ 香○ 中○ 佐々○ 遠○

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	3 人	人	人	6 人

前回の改善計画	利用者様の状況に合わせて、柔軟な対応を継続し計画に反映する。
前回の改善計画に対する取組み結果	利用者様、ご自宅での生活の変化に合わせてサービスの変更を行いました。家族からの希望なども、出来る限り答える事が出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	3	1	1	6
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	2			6
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	4	1	1		6
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	5	1			6
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	2			6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ 食事の提供量や耐久性に合わせた介助に心がけている。・ 体調の変化の気づき、必要時には、家族に受診をすすめている。・ 本人、家族の状況に合わせて意向を確認し、その都度ケアプランに反映、職員間でも情報共有している。・ 食事は、本人の状況に合わせ献立を工夫、形状にも配慮、嚥下等も留意。・ 入浴は、体調や気分等にも配慮し安全かつ快適な入浴をなすよう支援、排泄は一人一人のパターン習慣を把握して、トイレでの排泄支援やケースによって看護師による下剤調整、浣腸、摘便施行している。・ ミーティング、申し送りノート、朝・夕礼で共有し変化等の対応を話し合っている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ 以前の暮らし方の把握	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・ 利用者様の生活状況を把握し、支援できる範囲で柔軟にサービス提供していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 1 月 30 日 (17 : 30～19 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 野○ 白○ 香○ 中○ 佐々○ 遠○

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	4人	1人	1人	6人

前回の改善計画	今後も町内、地域の四季折々の行事に可能な範囲で利用者様と共に参加する運営推進会議や定期的に発行している鶴巻ファミリーで継続して伝えていく
前回の改善計画に対する取組み結果	・コロナ禍の為、地域の行事には参加できませんでした。 ・運営推進会議は定期的に開催する事ができています。鶴巻ファミリーも発行されています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	3	3			6
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	3	3			6
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	3	1		6
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	3	2	1		6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・本人、家族より情報収集し把握に努めている。 ・警察、消防、民生委員と協力して支援に努めている。SOS ネットワーク、配食サービスなど必要時活用している。 ・送迎時や訪問時、連絡ノートを使用し家族とコミュニケーションをとり、家の様子や変化等を報告し、家族からの相談、連絡を常に受けられるようにしている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・体調面、スタッフの確保、安心、安全が確立できない。 ・コロナ禍にて地域の活動やイベント交流は中止。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
運営推進会議や定期的に発行している鶴巻ファミリーで継続して地域に発信していく	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 1 月 30 日 (17 : 30～19 : 00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 野○ 白○ 香○ 中○ 佐々○ 遠○

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	3 人	人	人	6 人

前回の改善計画	今後も利用者様やご家族のニーズに臨機応変で柔軟な対応をし、日々の利用者様の变化に気付き、迅速な対応を継続する
前回の改善計画に対する取組み結果	急な通いの変更、訪問希望や当日の宿泊希望と、家族のニーズに柔軟に対応できている。また、利用者様の状態を家族に伝えサービスの提案も行いました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	4	1	1		6
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	3	3			6
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	5	1			6
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	1			6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ 配色弁当や SOS 登録利用。・ 家族の希望に添えるように柔軟なサービスを可能な限り提供している。(病院受診、買い物代行)・ 日々の生活の中で本人の変化に気付き、職員間で共有、ケアに活かしている。・ ミーティング時利用者様の状態、家族の状況を話し合いどんな支援が必要か検討している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
利用者様やご家族のニーズに臨機応変で柔軟な対応をし、日々の利用者様の变化に気付き、必要な支援を提供していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 1 月 30 日 (17 : 30～19 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 野○ 白○ 香○ 中○ 佐々○ 遠○

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	2 人	1 人	人	6 人

前回の改善計画	今後も常に状況に合わせ、サービス機関との会議や報告を行い、連携に努める
前回の改善計画に対する取組み結果	新型コロナウイルス感染防止のために、開催できる会議に制限がある中で出席、開催をしました。関係機関とは、連携に努めました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	3	2	1		6
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	3	2	1		6
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	3		1	2	6
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	3		1	2	6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・サービス機関と会議を行い連携に努めている。・担当者会議を行い情報共有をしている。・利用者が入院した際は、病院の相談員との情報交換、情報提供している。・退院後についても、病院関係者より情報を得てケアの見直して支援している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・福祉機関だけの連携で、地域に発信、協力を得ていない。・コロナ禍が続いたことから、町内会の祭りへの参加やボランティアの方々イベント、地域との交流ができなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
制限がある中で、必要な会議の出席や開催を行い連携に努めていく。地域活動へは今年度も参加は難しいが、機会があれば参加していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 1 月 30 日 (17 : 30～19 : 00)

7. 運営

メンバー 野○ 白○ 香○ 中○ 佐々○ 遠○

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	4 人	2 人	人	人	6 人

前回の改善計画	今後利用者様やご家族、介護者、地域の方々の意見を運営に反映し、より良いサービス提供に向けて取り組む
前回の改善計画に対する取組み結果	意見や苦情に関して、月例ミーティングの会議で共有し改善策を話し合い運営に反映しています。また、運営推進会議で頂いた意見に関しても反映している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	3	3			6
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	2			6
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	2			6
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2	2	2		6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">運営推進会議に参加し、地域の方々の意見を聞き地域に貢献できる事業所として、より良いサービス提供に向けて取り組んでいる。家族からの意見や苦情に対して、スタッフ間で情報を共有し、やり方を統一するように行っている。安全、安心して利用していただけるよう配慮している。一日ごとのケア記録にて意見交換を行いケアに反映している。前回より今回、今回より次回とよくなるよう考えている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
利用者様やご家族、介護者、地域の方々の意見を運営に反映し、より良いサービス提供に向けて取り組む。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 1 月 30 日 (17 : 30～19 : 00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 野○ 白○ 香○ 中○ 佐々○ 遠○

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	2 人	1 人	人	6 人

前回の改善計画	今後も継続的に研修を実施し、質の向上に努め職員の参加を啓発する
前回の改善計画に対する取組み結果	月例ミーティングで開催する勉強会の年間計画を作成し、開催時に勉強会を実施職員の質や能力向上に努めました。外部研修へも参加していましたが、いくつかの予定は新型コロナの関係で中止となる事がありました。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	4	1	1		6
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	1	3		6
③	地域連絡会に参加していますか	2	1	3		6
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4	2			6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・月例ミーティングや動画にて研修を行っている。・月例ミーティングの中でリスクマネジメントについて、勉強会を行い意識を持ってケアに努めている。・研修、勉強会は定期的に行っている。外部研修にも参加している。・職員が参加できている環境を作っている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・参加していない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
継続的に研修を実施し、質の向上に努め職員の参加を啓発する	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和 6 年 1 月 30 日 (17 : 30～19 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 野○ 白○ 香○ 中○ 佐々○ 遠○

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	4 人	2 人	人	人	6 人

前回の改善計画	今後定期的に月例ミーティングで勉強会を実施する
前回の改善計画に対する取組み結果	月例ミーティングでの勉強会や意見交換の実施を行いました。知識を深める事が出来ています。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	4	2			6
②	虐待は行われていない	5	1			6
③	プライバシーが守られている	5	1			6
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	1	2		6
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	1			6

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・年間計画に沿って定期的に勉強会を実施している。・身体拘束について正しく理解している。工夫や声掛け、見守りで対応している。・虐待防止について学び、本人が自宅内で虐待行為が行われていないか常に注意を払っている。・安全を優先にまた、利用者様の意見を尊重しているので、暴力や暴言は行われていない。・ケアの統一にてスタッフ一同、身体拘束、虐待の廃絶を実践している。・利用者様の情報の社外持ち出し厳禁を徹底している。・利用者様、個人に合わせた対応ができている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・安心安全を確保するために必要な事がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
定期的に月例ミーティングで勉強会を実施する。	

2023 年度

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

2024 年 3 月 28 日

法人名	医療法人社団 三喜会	代表者	鈴木 龍太	法人・ 事業所 の特徴	H20 年 3 月に開所。医療、介護ニーズを合わせ持ち、訪問・通所・泊りのサービスを提供住み慣れた地域でなじみの人々に囲まれその人らしい生活が送れるよう支援していきます。又、認知症の方などの受け入れや看取りも行っています。(365 日営業) 看護師 1 名・介護支援専門員 1 名、介護福祉士 7 割で質の高いチームケアを実施。 施設面では、スプリンクラーの設置、トイレの照明は、人感システム。浴室は、リフター設置の個浴。利用者ご家族に合わせた柔軟な計画・迅速な対応が可能です。専門職員が介護指導を個々に合わせて実施しています。自立をめざし、在宅生活の継続を支援しています。
事業所名	デイサービスセンター 鶴巻	管理者	野田 康成		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1 人	人	2 人	人	人	1 人	人	3 人	人	7 人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	今後も利用者の自立促進に努めて在宅介護が継続できるように柔軟な対応で支援する。	利用者様、ご家族からの依頼、要望、希望等に柔軟に対応し、自宅での生活が継続出来る様支援することが出来た。 利用者様の状況等、家族と話し合いより良いサービス提供ができるように相談を行い、宿泊、通い、訪問を変更、追加しながら在宅生活を継続できる支援を行った。	ミーティングに参加できない職員に対し、情報共有をどの様に行うか検討して欲しい。	サービスの向上を図る為、外出行事を計画し実施したい。 内部研修の実施はあるが、外部研修への参加がない為、参加を促す。
B. 事業所のしつらえ・環境	面会が開始となったので、感染対策、環境整備に努め、イベントを検討。地域の方々の見学の許可ができましたらお知らせを出し気軽に来て頂けるよう努める。	ご家族の面会は、定期的にある。利用希望があるときには、施設内の見学も行っている。しかし、地域の方が来られる事はない。	運営推進会議にて見学は可能ですか？と民生委員と自治会長より質問があり、見学は可能と伝ええる。来所されるのをお待ちする。	制限が緩和されボランティアの受け入れが可能になった際は、地域の方々にも気軽に来て頂くため、イベントを計画する。 見学は可能なため、地域の方々にお知らせする。(1 日の受け入れ制限を設ける)
C. 事業所と地域のかかわり	地域の行事へ参加。当センターで可能な範囲で支援する。	地域の行事やイベントへ参加したいが制限がある為、参加できない状況。 ボランティアの受け入れも同様となっている。 施設行事にご家族の参加も考えているが、現時点では困難。(参加について検討はしている)	密を避け感染予防を行い、近隣への散歩等で、地域住人の方々に挨拶を行い、少しでも関わりが持てる様にする。	どのように地域の方々と交流を持てるか検討する。 鶴巻ファミリーを通じて発信していく。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	外出イベント等を検討し地域との関わりを増やす。	当施設では、地域行事やイベントに利用者様、ご家族との参加を希望している。 地域包括、居宅支援センター、関係機関からの利用者様の相談時には、自宅に訪問し当施設で、出来る支援を説明している。当施設の利用に繋がり支援できている。	地域のイベントに参加は出来ないが、施設の外出イベントを行い、地域の方々と交流を持つ。	外出イベントの計画を検討し実施する。年2回予定。 制限がある中で、地域との関わりをどのように行えるか検討する。
E. 運営推進会議を活かした取組み	地域の心配な方等を地域包括センターと連携を図りながら支援につなげたい。運営推進会議が行われたら、積極的に意見を出していく。	運営推進会議で出された意見や助言は、毎月のミーティングで共有し改善に取り組んでいる。	以前は、鶴巻ファミリーを会議時に提出していた。今後、運営推進会議に持参する。	当施設での困難事例やその対応事例を報告する。また、地域で困っている方々の情報収集をどのように行い対応できるか検討する。 開催時に鶴巻ファミリーを提出し、センターでの様子を伝えて行く。
F. 事業所の防災・災害対策	今後も 災害時に当施設が、避難的役割も担えるよう支援体制構築に努める。	夜間想定防災訓練を実施している。参加できていない職員もいる為、ミーティングで、伝達講習している。 災害時の対応についても、ミーティングにて勉強会を行っている。	地域と、どのように取り組んでいくかが課題、火災時や災害時に近隣の住民の協力等。又、地域の防災訓練に職員がどのように参加するか、当施設の防災訓練に近隣の住人がどのように参加して頂くか等を検討していく。	防災訓練を行い、防災、災害対策を行っていく。 地域の防災訓練に参加していく。